

3. 水源地域活性化の方向性

3.1 テーマに対応する施策の方向性

七ヶ宿ダム水源地域活性化の目標、課題テーマを踏まえて、テーマに対応する施策の方向性とビジョンの体系を以下のとおり整理します。

また、テーマに対応する施策は、「水守の郷ネット」の懇談会で討議され、合意形成されたものを素案とし、それを委員会で検討を加え、とりまとめたものです。

目 標	課題テーマ	テーマに対応する施策の方向性
顔の見える水づくりで、水質日本一の水守の郷づくりをめざす 水守の郷づくり	1、水・環境	■1.1 水質の監視と浄化の促進 ■1.2 水源林保全のための森の管理と育成 ■1.3 ゴミの投棄防止と景観保全の啓発 ■1.4 自然環境との共生の推進 ■1.5 環境教育等の推進 ■1.6 水源地域の水を守るルールづくりの推進
	2、交 流	■2.1 流域、利水地域の交流の拡大 ■2.2 県境を越えた広域的なイベントの開催 ■2.3 他地域の水源地域との交流推進
	3、歴史・生活文化	■3.1 七ヶ宿等の街道の歴史、文化の再発見、活用 ■3.2 山村の食文化等の知恵や技の伝承 ■3.3 水源地域へのUJターン（移住）の推進
	4、地場産業	■4.1 地域特性を活かした林業の振興と持続可能な森林経営 ■4.2 環境保全、水質保全に配慮した農業の推進 ■4.3 消費者の顔が見える産直、地産地消の推進 ■4.4 地場産業の担い手等の受け入れ環境の整備
	5、ダム周辺活用	■5.1 ダム周辺利活用の活性化 ■5.2 ダム周辺の環境の再整備、リニューアル ■5.3 ダム湖畔を基点にした環境学習やレクリエーションネットワークの形成
	6、情報発信	■6.1 利水地域への明確なメッセージの発信、広報PR ■6.2 風景や人の温もりなど、七ヶ宿固有のもてなしの提供
	7、体制・仕組み	■7.1 既存団体の隙間を埋める体制と仕組みの整備 ■7.2 地域コミュニティへの浸透による推進体制の充実